

福商会報

FUKUSHO OB COMMUNICATION MAGAZINE

発行所／社団法人 福商会 発行責任者／後藤 幹生 福岡市中央区大名1-12-57

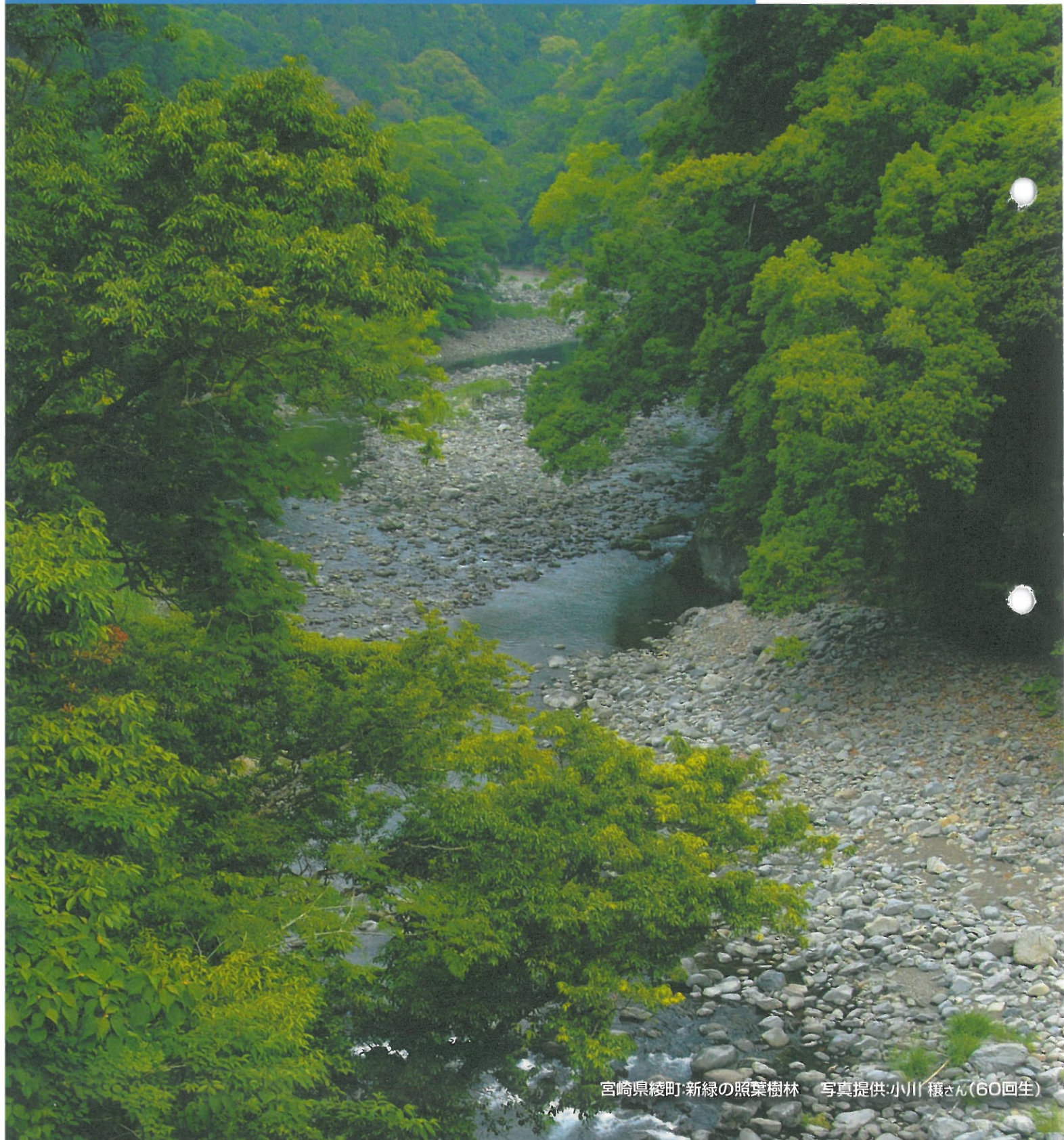
TEL : 092-711-9890 FAX : 092-711-9266

Eメール: info@fukushokai.or.jp

<http://www.fukushokai.or.jp>

熱・意気・力

Vol.157
(2010年 5月発行)



宮崎県綾町・新緑の照葉樹林 写真提供:小川 穰さん(60回生)

今年卒業の300人が入会



歓迎!

108回生福商会入会おめでとう

福商会入会式

春の日差しを



宇土校長の挨拶

暖かく感じる3月1日、福翔高校多目的ホールで今年卒業する300人の「福商会入会式」が行われました。学校からは宇土健治校長ほか担任の先生方、父母教師会の押領司敏郎会長らが多数出席しました。本会からは安河内眞彦副理事長(52回生)ほか役員、体育部OB会、母校活性化委員らが出席し、代表して後藤幹生専務理事(55回生)から「108回生の皆さん! 福商会入会おめでとうでございます。これからは同窓会の一員として活躍してください。福商会は同窓のつながりが強く、多くの先輩方がいますので、同窓会などに参加して交流を深めてください」と歓迎の挨拶がありました。



後藤専務理事の歓迎挨拶

春の日差しを暖かく感じる3月1日、福翔高校多目的ホールで今年卒業する300人の「福商会入会式」が行われました。学校からは宇土健治校長ほか担任の先生方、父母教師会の押領司敏郎会長らが多数出席しました。本会からは安河内眞彦副理事長(52回生)ほか役員、体育部OB会、母校活性化委員らが出席し、代表して後藤幹生専務理事(55回生)から「108回生の皆さん! 福商会入会おめでとうでございます。これからは同窓会の一員として活躍してください。福商会は同窓のつながりが強く、多くの先輩方がいますので、同窓会などに参加して交流を深めてください」と歓迎の挨拶がありました。

宇土校長からは「福商会入会を心よりお祝い申し上げます。先輩、同級、後輩の絆を大切に、自らを磨き、人を愛し、人に愛され、社会に貢献できる立派な人になってください」と、はなむけの言葉が贈られました。また、先輩を代表して南原茂福岡市議会議員(71回生)から、自身の楽しかった学



南原氏の先輩挨拶

園生活を振り返りながら、仲間の大切さや友情のありがたさについて話があり、「福翔卒業生の誇りを持って、校訓の熱・意気・力を胸に頑張ってください」と激励の挨拶がありました。



江藤さんから謝辞

最後に卒業生を代表して江藤駿さんから「入会式を開いていただきありがとうございます。校歌の同舟一千有余人にあるように、福商会の一員として人生航路に旅立ちます。福商会の名譽を汚さぬよう努力しますので、ご指導をお願いいたします」と謝辞がありました。

190名が集い タテ・ヨコの絆深める



賑わう会場には笑顔がはじける



講演の上田さん



山口理事長の挨拶



お話を披露する
花村先輩(41回生)



田中先輩の発声で乾杯



話が弾む剣道部OBの先輩・後輩



学校・PTAの皆さん



さくら会から花束プレゼント



渡口さん(70回生)のリードで校歌斉唱



今年の年女(寅年)です



今年の同窓大会当番幹事です(85回生)

「第7回福商縦の糸の会」 盛り上がる

2月5日、博多区八幡間で「第7回福商縦の糸の会」が、191名の参加により盛大に開かれました。会場には30回生の
大先輩から89回生までの半世紀を超える同窓生が集い、タ
テ・ヨコの絆を深めました。

第一部は博多の街活性化に尽力されている西門蒲鉾本店
社長・上田啓蔵さん(64回生)から「博多三千年の歴史に躍
動した博多商人たち」と題しての講演がありました。上田さ
んは「博多は古くから対外交流の拠点、大陸文化の窓口とし
て栄えてきた。博多の地名、博多の寺社創建に関係した著名
な僧、博多の豪商たちの活躍、誓文払い」の由来など、造詣深
い話に加え、歴史ロマン漂う壮大な話に興味は尽きることな
く、参加者の皆さんは熱心に聞き入っていました。

第二部は田中範隆さん(39回生)の乾杯の発声で懇親会が
始まり、母校先生方の紹介やお話の披露、さくら会(女性の
会)から寅年生まれの方への花束プレゼントなど、会場は笑顔
の絶えない交流の場となりました。最後は全員で校歌応援
歌斉唱、博多祝い唄に続き、博多手一本で会を終えました。



最後を飾る博多手一本

理事会開催

一般社団法人申請に伴う 定款変更案承認

2月5日理事会が開かれ、新公益法人制度施行に伴い、本会も新公益法人について検討を重ねてきましたが、今回、一般社団法人として申請するため、手続き上の一環として定款変更案が理事会で諮られました。結果、全会一致で承認され、5月23日に開かれる定時総会で決議が行われることになりました。新定款につきましては、定時総会が行われた後、会員の皆様には詳しく報告をさせていただきます。

【議案】

一般社団法人移行に伴う
定款変更案の件

【議題】

- ① 110周年記念西日本新聞広告協賛について
- ② 収支報告（4月～12月）
- ③ 会員名簿整理
- ④ 年会費納入報告（4月～12月）
- ⑤ 全国合同同窓大会チケット販売
- ⑥ 母校学費の現状について

三者懇談会開催

12月11日、母校から宇土校長、押領司PTA会長、福商会からは安河内副理事長らが出席し、定例の三者懇談会が福商会館で開催されました。

意見交換の中では、平成21年度の進路、就職状況、現在進めている福翔改革セカンドステージの取り組み、部活動成績などについて話し合いが行われました。学校から、大学受験に向けては、前年を上回る国立大学の合格が期待できる。また、就職については景気悪化の影響を受け、就職が決まっていない生徒も十数名おり、事業経営をされている先輩方への紹介など、協力の依頼がありました。

※進学・就職状況の詳細は6ページです。



体育部4部へ 強化費を支給

3月1日、福翔高校に体育部4部（剣道、野球、サッカー、バスケットボール）のOB会、保護者会、監督らが集まった席上、福商会の後藤専務理事から体育振興として、平成22年度の体育強化費が渡されました。各保護者会、監督からは「毎年、体育強化費を支給していただき感謝しています。精一杯努力して、結果を残せるよう頑張りますのでご声援宜しくお願いします」と今年に賭ける思いを語っていました。また、OB会会長らも「積極的に応援していきますので、古豪復活といわれるよう活躍を願っています」と激励の言葉がありました。



吉住太宰府支部長 ご逝去

後任に野田新支部長就任

福商会理事・太宰府支部長として支部の発展にご努力いただいた吉住敬造さん（42回生）が、1月20日に逝去されました。享年83歳。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

後任の太宰府支部長には野田仁久さん（46回生）が就任されました。野田さんは「吉住支部長の遺志を継ぎ、支部発展に努力したい」と話していました。

CONTENTS

福商会人会式	2	恩師シリーズ	12
第7回縦の糸の会	3	福商と博多	13
理事会報告	4	同舟往來	14
新校長就任・前校長退任挨拶	5	青春プレイバック	16
進学・就職状況	6	さくら会だより	17
新会員紹介	7	親睦委員会報告	18
部活動紹介	8	会費納入状況	20
SCP活動報告	9	企業紹介	22
同窓会だより	10		

新校長就任挨拶

「すべての生徒が
安心して楽しく学べ
成長できる学校づくり」
をめざして



福翔高等学校校長
井上 直輝

福商会の皆様には、清祥のごこととお喜び申し上げます。母校に対し、日頃から温かいご支援ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

平成22年4月1日付で本校第26代校長に就任いたしました。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、本校は明治33(1900)年に福岡市商業学校として開校し、今年創立100周年の節目の年を迎えることができます。その間、常に新しい時代の流れを見据え、その変化に対応しながら、充実発展の歴史を積み重ね、輝かしい伝統を築いてきました。

創立100周年の平成12(2000)年には総合学科に改編し、現在、「平成の福翔改革セカンドステージ」と銘打って、取り組みを進めているところであります。

その改革をさらに推進し、実績を積み成果をあげるために、以下の重点目標を掲げて取り組めます。

●校長を中心に調和のとれた学校運営をおこない、生徒の希望進路実現のために確かな学力の育成に向けて、特色ある教育課程を編成するとともに、生徒の学習意欲を高めるために、教員の授業力向上と組織的で効果的な学習指導をデザインします。

●「新しいふくおか教育計画」で示された、めざす子ども像である「基本的な生活習慣を身につけ、自ら学ぶ意欲と志を持ち、心豊かにたくましく生きる子ども」の育成をめざして、福岡スタンダード「あいさつ、掃除、自学、立志」の周知と指導の徹底を図ります。

●父母教師会や同窓会、地域社会、教育関係機関との連携を深め、外に開かれた学校づくりをさらに推進するとともに、「学校評価」等を通して本校の教育活動に対する評価を受け止め、さらなる工夫・改善につなげます。

●自主研修や校内・校外研修等を通して、さらなる授業方法や生徒指導の工夫・改善を行い、常に学ぶ姿勢を持ち、新しいことに挑戦する教職員集団をめざします。

●情報の共有化等による校内にも開かれた学校づくりを一層推進し、教職員の課題意識の共有化を図るとともに、さらなる行動連携をめざします。

●ホームページや中学生体験入学、オープンスクール、中学校訪問等を通じて積極的に広報活動を行い、本校のよさを発信します。

今後とも福商会の皆様のご理解と温かいご支援を切にお願いいたしましてご挨拶いたします。

前校長退任挨拶

母校の
学校改革に寄与して



前福翔高等学校校長
宇土 健治

福商会の皆様には、ご健勝のごこととお喜び申し上げます。日頃から母校並びに後輩達に対しまして、物心両面にわたるご支援、ご援助を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、私は、本年3月31日付をもちまして定年退職で、本校校長を退任いたしました。大変お世話になり、皆様方の温かいご支援、ご厚情をいただきましたこと、心から御礼申し上げます。

福岡商業福翔と続く100年にわたる伝統ある歴史の中で、教員生活34年中32年間、非常勤講師1年、そして野多目校舎へ移転間もない「白亜の殿堂」と呼ばれていた昭和40年からの高校生活3年間の合計36

年間、我が人生の半分以上を福商・福翔とともに歩み、生き、育てられてきたことを誇りに思います。

特に平成20年度から2年間、清水校長を引き継ぎ第25代校長に就任いたしましたことは、望外の喜びでありました。

以来、現在進行中の「福翔改革セカンドステージ」の前進にむけて、本校教職員ともに一丸となって努力を積み重ねて参りました。そして、その成果が確実に本校の評価を変えつつあります。

また、中長期的展望に立った新しい本校のあるべき姿を、平成21年度に校内で論議し、その基本コンセプトとして、「進学型」「総合学科コース制の深化」「文武両道」をキーワードに推進していくことを決定。現在詳細な内容についての具体的な作業に入っております。さらに、この「第3次福翔改革」の方向性を福岡市教育委員会に支援をいただいております。

十分に皆様方のご期待に添える手応えを感じており、着実に前進していると言ってもよしいかと思えます。本校がこれからも大きく発展すると確信いたしております。どうか、今後とも母校並びに後輩達に対しまして、倍旧のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

最後になりますが、福商会の更なる発展、並びに会員の皆様ますますのご活躍、ご健勝を心から祈念申し上げます。退任のご挨拶といたします。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

平成21年度
進学・就職状況

進学状況

現役生で
九大理学部合格!

国公立大学への合格者については、総合学科1期生以来となる九州大学現役生合格を勝ち取り、さらには筑波大学、千葉大学等難関大学への道も確実に開けてきています。

西南大合格者は
昨年のハイレベルを維持!

福大合格者は100の台を突破!

西南大学への合格者が42名となり、前年度の高い水準を維持することができました。福岡大学への合格者数は107名となり、初めての100の台を越えました。

国公立4年制大学	
学校名	人数
筑波大学	1(1)
千葉大学	1
山口大学	2
九州大学	1
九州工業大学	2
福岡教育大学	2
北九州市立大学	2
佐賀大学	3
琉球大学	1
三重大学	1
計	16(2)

私立4年制大学	
学校名	人数
福岡大学	107(4)
西南学院大学	42(2)
九州産業大学	45(1)
久留米大学	25
中村学園大学	8
筑紫女学園大学	30
福岡女学院大学	19
福岡女学院看護大学	3
日本赤十字九州国際看護大学	1
福岡工業大学	6
第一薬科大学	1
九州栄養福祉大学	1
西南女学院大学	1
九州共立大学	1
久留米工業大学	1
国際医療福祉大学	3
立命館アジア太平洋大学	10
長崎純心大学	1
東海大学	1(1)
宇部フロンティア大学	1
東亜大学	1
吉備国際大学	2
広島国際大学	2
流通科学大学	2
関西学院大学	2
関西大学	5(1)
大阪芸術大学	1
同志社大学	1(1)
近畿大学	6(2)
関西外国語大学	1
同志社女子大学	3

国公立・私立短期大学	
学校名	人数
中村学園大学短期大学部	3
筑紫女学園大学短期大学部	9
福岡女学院大学短期大学部	1
香蘭女子短期大学	5
精華女子短期大学	3
福岡女子短期大学	3
福岡医療短期大学	1
九州大谷短期大学	1
大垣女子短期大学	1
亜細亜大学短期大学部	1
創価女子短期大学	1
計	29

私立4年制大学	
学校名	人数
京都産業大学	1
大谷大学	1
長浜バイオ大学	1(1)
びわこ成蹊スポーツ大学	1
椋山女学園大学	1
名古屋造形大学	1
東洋大学	2(1)
駒澤大学	2(2)
日本大学	1(1)
北里大学	1
帝京大学	2(1)
東京造形大学	1
金沢工業大学	4
北海道情報大学	1
計	353(18)

就職状況一覧

学校紹介求人	35
自己・縁故等	3
公務員	2
合計	40

昨今の厳しい就職状況を受け、残念ながら今年度は就職内定率100%を達成することができませんでした。(未定1名)
しかし今後も就職希望者への指導を続け、さらなる求人開拓を行っていきます。

94.6%に(学校紹介分)

就職状況

進学状況一覧

国公立4年制大学	16
私立4年制大学	353
国公立・私立短期大学	29
専門学校	50
合計	448

※()内は過年度生の内数

21年度		
計	専門学校	看護医療系専門学校
計 50	計 31	計 19

福商会新入会員紹介

今春卒業し、新会員になった108回生の皆さんからコメントをいただきました。皆さんの入会を心から歓迎いたします。

1.氏名 2.福翔高校の思い出 3.進学・就職先 4.今年の抱負 5.これからの目標



3年1組

- 1 鷺尾 深 (わしお けい) さん
- 2 就職クラスのみんなど会えたこと
- 3 東芝エシレータ株九州支社
- 4 社会人として自覚を持って、早く仕事に慣れる
- 5 常にチャレンジ精神を持って、さまざまな事に取り組む



3年2組

- 1 笹淵 絵美 (ささふち えみ) さん
- 2 クラスのみんなど学んだこと
- 3 野田税務会計事務所
- 4 くじけない
- 5 仕事ができる女性になる



3年3組

- 1 下川 二葉 (しもかわ ふたは) さん
- 2 福翔のみんなどに会えたこと
- 3 福岡大学 看護学科
- 4 充実した大学生活をおくりたい
- 5 ちゃんと勉強を頑張る



3年4組

- 1 宮地 苑子 (みやじ そのこ) さん
- 2 体育祭をみんなと一緒にできたこと
- 3 福岡大村美容ファッション専門学校
- 4 マイペースで過ごしていきたいです
- 5 美容、人格を少しずつでも高めていきたいです



3年5組

- 1 野上 廉人 (のがみ れんと) くん
- 2 バasketball部での3年間、みんな個性があって最高でした
- 3 福岡大学 法学部経営法学科
- 4 大学生活で様々なことにチャレンジしたい
- 5 大学院に進学できるように勉強して貯金する



3年6組

- 1 師岡 純也 (もろおか じゅんや) くん
- 2 3年間野球部でプレーし、先生にたくさん事を教えて頂いたこと
- 3 流通科学大学 商学部
- 4 大学1年生からプレーし、チームに貢献する
- 5 今まで教わったことを活かし、カッコいい大人になる



3年7組

- 1 野崎 奎志郎 (のざき けいしろう) くん
- 2 野球部での3年間、人間として大切なことを学びました
- 3 西南学院大学 商学部
- 4 勉強、野球ともに充実した生活をおくること
- 5 頼られる存在になること



3年8組

- 1 松尾 貴浩 (まつお たかひろ) くん
- 2 剣道部での3年間
- 3 山口大学 理学部生物化学科
- 4 向上心を持って様々なことにチャレンジする
- 5 これまでの経験を活かし、立派な人間になれるように努力する



3年9組

- 1 三浦 達也 (みうら たつや) くん
- 2 たくさんの素晴らしい人たちに会えたこと
- 3 大谷大学 文学部真宗学科
- 4 少しでも早く大学生活に慣れ、しっかり学びたい
- 5 様々な人たちの理解により、京都の大学への進学が決まったその好意を無駄にしない

福翔高等学校体育・文化部活動成績《平成21年12月～平成22年3月県大会以上》

体育部

剣道部

- ◆新人戦県予選 12月13日(日) 九州共立大学
- 〈女子団体〉○福翔 2-1 嘉穂(筑豊1位) ○福翔 3-1 東筑紫(北部5位)
- ※予選リーグ1位通過
- 決勝トーナメント 準々決勝 福翔 0-0 福岡第一
- 代表戦 敗退 ※ベスト8

卓球部

- ◆全国高校選抜卓球大会(個人の部) 県予選会 2月7日(日) 中間市体育文化センター
- 〈男子個人〉平山 一樹 2回戦敗退 清崎 亮太 1回戦敗退
- 〈女子個人〉野角 真衣 ベスト16 白水 明里 1回戦敗退

バスケットボール部

- ◆福岡県高等学校バスケットボール新人大会
- 兼第40回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会
- 福岡県予選 1月10日(日) 新宮高校
- 2回戦 ○福翔 88-83 ×九産大九州
- 3回戦 ×福翔 57-114 ○直方 ※ベスト8

バレーボール部

- ◆バレーボール選抜大会福岡県大会 1月17日(日) 城南高等学校
- ×福翔 0-2 九州国際大付属高等学校

野球部

- ◆九州地区高校野球福岡大会 3月22日(月) 検原球場
- 1回戦 ×福翔 1-7 福岡第一 1回戦敗退

文化部

書道部

- ◆第45回全日本書初め大展覧会 2月21日(日) 主催:日本武道館
- 全国高等学校長協会賞 池田 真由子 秀作 梅本 ユリカ
- 日本武道館賞 古賀 絵里子 佳作 中尾 詩織
- 井上 美沙子 佳作 原 瑛美
- 池田 茉奈美 満上 円

吹奏楽部

- ◆福岡県アンサンブルコンテスト 12月26日(土) 大野城まどかびあ銅賞

美術部

- ◆平成21年度デザインコンペ・絵はがきコンクール
- 2月2日(火)～2月6日(土) えるピア久留米
- 〈第23回デザインコンペ〉
- テーマ部門 特選 藤 沙央璃 入選 花田 礼
- 自由部門 佳作 村田 麻衣 入選 藤 沙央璃
- 入選 柴田 歩
- 〈第20回絵はがきコンクール〉
- 入選 花田 礼
- 入選 藤 沙央璃

簿記部

- ◆第5回福岡県高等学校簿記競技会新人戦 12月23日(水) 中村学園大学
- 〈団体の部〉 第4位
- 〈個人の部〉 高田 のどか 第5位

現役福翔高校生の部活ライフ

VOL.

07

今号は

女子バレーボール部

文武両道を目指して

福岡商業高校時代も含め60余年という歴史を持ち、公立高校でありながら県大会出場の常連校としての地位を確立して

いる福翔高校の女子バレーボール部について紹介させて頂きます。

本年度の戦績は、新人戦地区予選第9位、選抜大会地区予選第8位、九州大会地区予選第8位、インターハイ地区予選第6位と、年間四つある大会で全て県大会出場を果たしました。これは福岡地区の公立高校で唯一であり、この4年間それを維持してきました。しかし県大会での上位進出がここ数年なく、今後、県大会の上位で争い、そこで勝ち抜くだけの力をつけるべく、日々の厳しい練習に取り組んでいます。

福翔高校の女子バレーボール部で、あるべき人間像の柱として**素直、誠実**を掲げています。これは挨拶や返事、表情など、あらゆる場面、あらゆる状況で見ることができ、さまざまな人との関わり合いのなかで、その関係をより良いものにするために必要なものであると考えます。これは一人前のバレーボール選手である以前に、高校生として一人前であって欲しいという願いから掲げた目標です。厳しい練習や学校生活全般で、この目標を達成することは容易ではないのですが、年月を重ねるうちに徐々に向上してきていることを実感しています。そしてそれは、練習の質や、取り組む姿勢に好影響を及ぼしています。

近年の日本の女子バレーボールは、「火の鳥NIIPPON」の愛称で親しまれる代表選手の活躍でその人気に再び火がつき、小・中学生の競技人口も増加しているようです。



平成21年6月女子バレーボール部一同

残念なことに、今の福翔高校のバレーボール部に全国クラスで活躍できる選手はいません。しかし、バレーボールのみで進路を決定していくことは将来的なリスクが大きく、あくまでも部活動の存在意義は、勉学を含めた学校生活において生徒自身の人間性を磨く場ではありませんが、昨年度は国立公立大学への進学者も輩出し、今後も文武両道を目指して活動をしていきたいと思えます。

先代の岡本先生より受け継いだ伝統を守りつつ、今の福翔の個性と努力を積み重ね、福翔高校女子バレーボール部の新しい歴史を築いていきたいと思えます。誰からも愛され、応援されるようなチームを目指して頑張りますので、今後とも応援よろしくお願ひ致します。

女子バレーボール部監督

井手 大輔

平成22年度人事異動

平成22年4月1日付

転出

- 佐々木 恭司先生
福岡西陵高等学校へ
- 藤江 正雄先生
福岡西陵高等学校へ
- 手島 政則先生
教育委員会へ
- 上野 保也先生(技術吏員)
屋形原特別支援学校へ
- 西谷 龍二先生(技術吏員)
百道中学校へ

転入

- 井上 直輝 校長先生
福岡西陵高等学校より
- 矢野 義浩先生
福岡西陵高等学校より(英語)
- 竹田 孝先生
福岡女子高等学校より(保健体育)
- 大塚 美穂先生
教育センターより(英語)
- 山口 浩二先生(新規採用・数学)
山本 実喜夫先生(技術吏員)
舞鶴中学校より
- 江渕 純矢先生(技術吏員)
田隈中学校より

退職

- 長い間ご苦労様でした。
- 宇土 健治 校長先生(定年)
- 緒方 和義先生(定年)
- 藤本 直樹先生

活動報告 スチューデント・カンパニー・プログラム

平成21年度に初めて実施したSCP（スチューデント・カンパニー・プログラム）において、「ハッピーフライ」という疑似株式会社を設立し、半年間にわたって生産や販売などの経営活動を行い、3月に東京で行われた合同株主総会に参加してきました。半年間の活動を終えて、それぞれの部署の部長より感想を報告いたします。

代表取締役社長 松尾 美里（二年）

私が社長という役職に立候補したのは、「自分達の力だけでどこまでできるのか試してみたい」という簡単な理由からでしたが、実際に社長になると、例えば社名決定や商品決定の会議で、いざという時の決断は社長に委ねられるということに気が付きました。しかし、優柔不断な私にはそれが難しく、会議が何の進展もありません。だらだらと長引いてしまうこともよくありました。それでも、各部長や社員の皆が精一杯頑張ってくれたおかげで、無事に最後までやり遂げることができました。

社長という立場の経験を通して、人をまとめる側として責任の重さや協調性を持つことの大切さを学ぶことができました。学生のうちからこんな貴重な体験をすることができて本当に光栄に思います。

最後に、今回私達が会社を設立し、活動をするにあたってご協力いただいた沢山の方々に、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

生産部長 岡田 彩奈（二年）

私はSCPの活動で生産部長という役割に就きました。最初は何をすればいいのかわからず、数多くの失敗もありました。しかし、社長や部長、社員達が協力し合い、最後までやり遂げることができ、東京で行われた株主総会にも無事に参加することができました。

私はこの活動で、話し合いや意思の疎通をすることの大切さを実感しました。このような貴重な体験をすることができて本当によかったです。

営業部長 柳原 千春（二年）

活動前は営業という仕事について、単純に販売準備をして売っていくことだけだと思っていたので、最初は軽い気持ちで営業部の部長に立候補しました。

しかし営業部は、予想していたよりもはるかに大変でした。特に部長を務めていると社員の意見を聞き、部の正確な状況を細かく把握しておかないといけないなど、ただ単に営業の枠だけで仕事をする訳ではないことが分かりました。営業部は多くの方と接するため、言葉遣いや態度に気を付けるようになりました。

実際に販売をして驚いたことは沢山あり



貴重な体験を発表する株主総会

ないのだと気づき、何かを予想するときは、それに応じた様々な答えを出しておく必要性を学びました。

販売活動を終えて、無事に完売することができたのは、もちろん社員たちの努力もありますが、先生方、社外取締役の方、ジュニアアドバイザーの濱井さん、そして販売先での役員の方、お客様のご理解と協力のおかげでもあります。販売活動を重ねていくたびに、お子様が福翔の卒業生の方、ご自身が福翔の卒業生の方など、様々な場所や福翔高校とのつながりを見つけたことができます。私達が福翔生であることからご購入される方もいらしたので、ただ単に販売個数を上げていくだけでなく、お客様とのコミュニケーションがもっとも大切なことにも気づきました。

活動をしていると、社会の厳しさも体験しました。一人にかかる責任が大きくなり、高校生活では滅多に体験しないことが

ますが、特に印象に残ったことは、当初考えていた狙う年齢層、売れる場所、売れる時間、すべてが予想を裏切ったことです。そこで、二度同じ販売活動は

人事部長 小林 美優（二年）

この活動で気づいたり学んだりしたことは沢山ありますが、営業部長を務めたことで自分に自信ができました。沢山の方と接することができてよかったです。ありがとうございました。

東京での株主総会をする前に福岡で二度株主総会をしました。初めはただ文を読むだけの発表になっていましたが、回を重ね、たくさんの方からアドバイスを受けることによって、少しずつ自分たちの言葉で言えるようになりました。このSCPは自分たちの成長を身をもって感じることでできた活動でした。ありがとうございました。

経理部長 出利葉 恵（二年）

私は授業で習っている会計や原価計算を業務に近い形でやってみたいと思い、経理部に入りました。しかし、帳簿や財務諸表をこれから作成することはとても大変で、授業と実務の差を実感しました。

また、様々な人と関わることで、「コミュニケーションをとることの大切さに改めて気づくことが出来ました。普段の学校生活ではできないような体験ができ、この活動に参加してよかったです。ありがとうございました。

51回生学年同窓会

私達51回生は晩秋の11月16日(月)午後5時30分より、KKRホテル博多の「萌木」で合同同窓会を行いました。お元気な蔵本先生を囲み、私達38名の参加者(昨年は42名)でした。

池田君(3組)の司会で始まり、母校福岡高校、福商会の現状について私から説明し、昨年の同窓会以来しくなられた8名の方に黙祷を捧げ、冥福を祈りました。



今回は埼玉県北葛飾郡より出席した柿沼君(4組)の乾杯の音頭で宴会に入り、同窓会の恒例になった川嶋君(4組)の現世相や同窓会を題材にした「博多仁和加」は拍手喝采でした。料理よりも青春時代を謳歌した昔話に花が咲き、あっとい間

時間半でした。

最後に梅津君(1組)の音頭で校歌や応援歌を合唱し、「博多祝い唄」と「博多手一本」で閉会。今年も11月に元気で会えることを約束しました。51回生の皆さん是非出席して下さい。

磯山 嘉郎

福商59回生3年1組「新春の集い」

平成22年1月17日(日)、福岡市博多区の日本料理店で新年の集いを開催しました。東京在住の三島君が所用で福岡の実家に帰省しましたので、これに合わせて新年の集いと呼び掛けましたところ、紳士8名、淑女7名の方が参集しました。お互い久しぶりに顔を合わせ名前と顔が一致しない人もいたようでした。ふぐコースのふぐ刺し、白子焼き、鯛等を肴に酒が進むにつれ学校

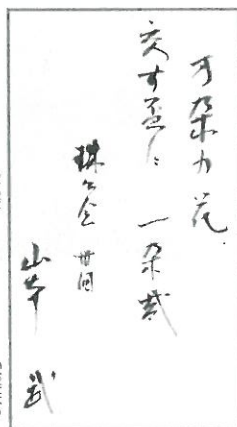


時代のこと、家庭のこと、孫のことなどが弾み、大変楽しい新年の集いとなりました。

今後お互い健康に気をつけて再会を約束し散会しました。

八尋 茂忍

たまたま会「新年会・花見会」で交流深める



はたまたま (万葉の花 交す盃に 一朵哉) 山本武

たまたま会は、山本武(30回生)大先輩参加のもと、1月12日に新年会、3月24日に花見会を開きました。同窓の縁を大切にしようとして「縦の糸の会」や「全国合同同窓大会」が開かれたあとの二次会に参加して交流を深めています。

同窓生の皆さん！是非一緒にしませんか。

大庭 貞子(56回生)

「69回生辰巳会」ボウリング大会開催

2月21日(日)、博多スターレーンで「69回生辰巳会ボウリング大会」を開催しました。当日は、得意な方も不得手な方も含め20名近くの参加。和気あいあいの中、真剣にゲームに取り組みました。優勝は富永君(8組)でした。ちなみに優勝の副賞はトップ(洗剤)で、笑わせて頂きました。次回以降も、色々と企画しますので、老化防止に皆さんの参加をお待ちしています。

体力向上委員長

松尾 光雄



69回生辰巳会
同窓会を開催

3月28日(日)、セントラルホテルフクオカで「69回生辰巳会同窓会」を開催しました。川勝先生、帆足先生、引頭先生をお招きして、参加44名の同窓生と楽しい時間を過ごしました。久しぶりに会う同級友は、みんな懐かしく、しばし高校時代にタイムスリップ、あっとい間の3時間。

今回は、「いよいよ「還暦のお祝い」を兼ねた同窓会。2年後の再開を約束して散会しました。

なお当日の様子はネットにUPしますので、下記アドレスにアクセスの上をご覧ください。もし、



第47回
珠心会同窓会



平成21年11月7日(土)、八仙閣で珠心会同窓会(珠算部)を開催しました。当番幹事・川浪、松本(84回生)の両氏にお世話をしていただき、24名の参加がありました。遠くは奈良県から出席された先輩もおられました。

今回、24年前先輩たちが私達を珠心会に迎えてくださった「八仙閣」での開催という事で、懐かしい気持ちになりました。来年は85回生のみなさんが中心となって会を盛り上げてくれることと思いますので、ぜひご出席のほどよろしく願います。

今年も11月第一土曜日に予定しています。
珠心会 事務局
結城 清友(76回生)

福商会太宰府支部
「観桜会」

4月4日(日)に太宰府支部恒例の観桜会を太宰府天満宮本殿裏にある「松島茶屋」で開催しました。当日はお花見日和の良い天気にも恵まれ、さくらは満開を過ぎていましたが、花びらが散る中のお花見も風情があつてなかなかのものでした。



本部からは川瀬事務長、さくら会の平田会長と倉地副会長を迎え、楽しい会となりました。逝去された前支部長の吉住先輩

(42回生)にたいし哀悼の黙とうのあと、余興では恒例の森住先輩(42回生・西日本奇術クラブ副会長)とアシスタント女性との本格的なマジックで、一般のお客さんと一緒に大いに楽しませてくれました。会員の中には太宰府天満宮に勤める野村さん(78回生)がおられ、太宰府天満宮にまつわる話をしていただきました。太宰府天満宮の一番良い時季は、5月の新緑の頃と聞き、梅の時季が一番かと思っていましたので意外でした。最後に校歌、応援歌、博多祝い唄を大きな声で歌い、6月13日の全国合同同窓会での再会を約して散会しました。

大西 正則(62回生)

福商67回生(昭和44年卒)
還暦同窓会のご案内

日時 平成22年9月19日(日)

受付 午後5時

開会 午後5時30分

場所 ソラリア西鉄ホテル

福岡市中央区

天神2-2-43

☎092(756)-155510

会費 8,000円

問い合わせ先

猪野忠孝(理事)

ありがとう、先生！

恩師シリーズ



元福岡商業高校教諭
時藤 仁寿
(昭和43年9月～平成6年3月在籍)

福商の思い出

昭和43年、金子(金一)先生の後任として福商にお世話になることになりました。金子先生をはじめ実力ある先生方がずらり、私は大変緊張したのを今でもよく覚えています。校長は山野先生で、後に福岡女子高校校長に転任されるとき引き止め運動までおこりました。生徒会長は志波君で、後に東福岡高校のサッカーの黄金期を築いた方です。その年、福商70周年記念行事が本校で開催されました。私は駐車場係をしましたが、岩田屋の会長はじめ各界で活躍されている福商の先輩方や、そうそうたるご来賓をお迎えして、福商の名門校たるゆえんをあらためて実感しました。

翌年、私は1年生(70回生)の担任になり、お坊ちやま君や、東大一直線などで知られる小林善範君を担任しました。その年、1969年はアポロが月に着いた年で、私は2カ月半アメリカに研修に行かせてもらい、1ドル＝360円、成田空港のない

時でした。ニューヨークからサンフランシスコまでバスでの大陸横断旅行、途中ウイスコンシン大学での研修、サンフランシスコ郊外でホームステイをしましたが、この研修旅行が後の英語教育に大いに役立ったと思います。クラス替えがあり、2年3年は持ち上がりです。学年主任は井上準之助先生で、甲斐バンドの甲斐祥弘君が私のクラスでした。楽しかった修学旅行は2班に分かれて関西、関東へ。すごい人出の大阪万博。東京では、飲食店に立ち寄り、自宅謹慎になった生徒がいたり、M君が酔っぱらって救急車で運ばれたことなどが思い出されます。

部活も就職も健闘

就職率は100%で、男子生徒は麒麟ビール、アサヒビール、JCBなど、女子生徒は三菱商事、麒麟ビール、味の素、都市銀行など大手の企業ばかりでした。三菱銀行に入ったM君は、学校に遊びに来て、「先生、私の銀行には福商会があるんですよ」と言っていました。私は福商のすばらしい伝統を実感しました。一方、部活動も活躍していました。芝先生率いる剣道は玉竜旗全国大会2連覇、藤井先生率いるサッカーはインターハイにたびたび出場するなど、熱・意気・力あふれるすばらしい数年が過ぎ、昭和49年に全国商業高校連盟主催の1カ月間のサンフランシスコ近郊でのホームステイに、本校からも数名参加しました。私もリーダーとして引率しましたが、その



昭和46年3年3組クラス一同

中の一人の村岡さん(70回生)国會議員木庭健太郎氏夫人)が「ホームステイは私の青春の宝物です」と言ったのをよく覚えてあります。

平成6年、26年間お世話になった福商を定年より3年はやく退職しました。理由は2つあります。一つはヴァーモント州のセント・マイケル大学院でサマーセッションを受講すること。もう一つはその前後に長期の旅行をすることでした。退職後、数年いっも一人でアメリカやカナダ、英国、アイルランド、スコットランドをレンタカーで約20,000kmドライブしました。一昨年は久しぶりに「ニューメキシコ」を1,500km、グランド・サークルを3,300kmドライブしてきました。

私にこのような勇氣と冒険心を与えてくれたのは、福商の先輩方が南北アメリカ大陸横断の偉業を成し遂げられたあのブルーバードが、赴任当時から中庭におかれていたことが、少なからず影響したのかもしれない。本当に生徒諸君お世話になりました。

時藤先生の思い出

卒業して38年が過ぎ、時藤先生を思い浮かべると、太くて濃い眉、細く優しい目、頼もしい四角い顔、ピシッと決めた髪型が鮮明に現れます。性格は温和でも、言うべき時には「スバツ」と、英語の先生らしく正しく。野多目のジエントルマン！ご自宅は浦の谷バス停の真ん前でした。

私は英語が苦手で、いつも試験は欠点スレスレ。3年の一学期は期末でついに欠点をとりつしまい、補習を受けなくてはならなくなりました。当時、私は応援団員で、どうしても野球部の地区予選の応援に行かなくてはならず、補習を受けると行けません。一人悩み落ち込んでいたら、時藤先生に「行って来い！」「しっかり応援して来い！」と、補習を免除していただきました。本当にあの時は嬉しくて、今でも忘れられません。担任が英語の先生でほんとに良かったと…。教室ではあの細い目をさらに細くして「ジョーク」を品良く(っ)連発し、我がクラスは笑い声と笑い顔でいっぱいでした。卒業後の同窓会には、必ずと言っていいほど出席して頂き、元気なお顔を拝見でき、うれしい限りです。これからも私たちの「ジエントルマン」として、笑顔と助言をよろしくお願ひ致します。

吉田 政治 (70回生)

福商 百拾年と博多の町

後輩達へくさ

福商のルーツは知ってとせ

書・山本 武 (30回生)



福商と博多のまつり

今回、私たち(61回生)は「福商と博多のまつり」について取材を行いました。

まずは博多総鎮守櫛田神社として最古の歴史を有する「お櫛田様」に、博多節分の準備にご多忙中の阿部宮司を訪ね、あれこれとお聞きし、ざっくばらんな人柄に魅せられました。「話があつてから、いつくるとかいなと待つとつたうちやが」の切り出しで始まりました。資料の博多古地図を出して「古(いにしえ)の博多の町」と「福岡側」の説明を受け、昔からの書籍「石城志(せきじょうし)」の話に聞き惚れてしまいました。石城志に「博」とは「土地の広博なるをいふ」とあり、「多」とは「人物の衆多なるを云なるべし」とあります。その他にも「大津」や「荒津」「神湊」などとも呼ばれていました。博多は武士もいなく、自治の町として商人中心の生活が営まれ、「お櫛田様」を中心に、色々な祭りや習わしが現在まで続いているわけです。

「博多松離子」は1779(治承年)年、平家報恩のために始めたと言えられ、1595(文禄4)年、居城・名島城で小早

川秀秋を祝い、黒田藩政時には福岡城に入り、祝ったとあります。明治時代には「招魂祭」、そして「博多どんたく」として現在に引き継がれ、まさに平和の象徴そのものです。それに、誰もが参加できる「通りもん」(この時ばかりは、殿様の前も自由に通れることができる)の風流が、時代とともに発展してきましたが、明治5年に新政府の祭礼禁止令により中断。しかし、頭の良い、祝い好きの博多っ子は、紀元節の祝賀行事にかこつけて、明治11年に復活しました。そして昭和37年から「市民の祭り博多どんたく港まつり」と改め、今に至っています。

次は何と言つても「博多祇園山笠」です。1241(仁治2)年、承天寺の開祖・聖一國師が、当時、博多で流行した疫病退散の祈願をしたとき、施餓鬼棚に棒をつけて、町人が担ぎ回ったのが始まりです。夏の風物詩であり、勇壮でかつ豪華

博多祇園山笠は769年の歴史

約爛な飾り山笠は、博多人形師が描き出す夢幻の世界の具現であり、錦絵の立体でもあります。この「博多山笠」には、福商の先輩たちや後輩たちも、博多人(はかたびと)の熱・意気・力で数多く参加しています。博多山笠について上田啓蔵さん(64回生・西門蒲鉾本店社長)に話を聞くと、「このぼせもん」と言われることには「ぼせすきてもいかず、我々は支える」ということを一義にしている」とのこと。博多山笠の歴史を見ると、今の「流れ」は大濶の町割りから発し、南北の縦筋を「本通り」、東西を「横町筋」としたそうです。そして昭和41年に町名町界改正により、山笠振興会の初寄りで、「これまでの流れは櫛田神社に奉納し、いっさいを白紙」とし、現在の土居流、西流、東流、大黒流、恵比須流、中洲流、千代流の七流になりました。

博多祇園山笠は、現在薄れつつある人材育成面でも欠かせないことがあります。縦社会の組織でもありますが、各流の自主・自治の精神が徹底しており、その年の役割で上下関係が成立、座る席にも階級と年寄りへの配慮がなされています。商人の町とはいえ、長幼の序、礼儀の序、地域「コミュニティ」的なの心も受け継がれています。また、役割を表すという手拭いは「上の役割を必死で目指す」とされており、向上心も芽生えさせているそうです。改めて博多祇園山笠の良さを見直す思いでした。

最近では、昭和55年にハワイ、昭和63年にオーストラリア、平成16年に上海などへ国際交流として活躍している山笠です。福商の先輩たちも数々の山を支えながら、向上し、人としての慈しみを養いながら、今日まで汗と涙を出してきたと思います。博多の町が息吹と愛情に満ちた町であるためでしょうか。これからも我々も後輩たちも、このことを念頭に置き、伝統を支えていきたいものです。

ちなみに博多祇園山笠振興会会長は、我らの先輩で、中洲流・井上吉左衛門氏(19回生・第二代昭和32年〜59年)、大黒流・樋口武之助氏(29回生・第四代昭和62年〜平成3年)、東流・瀧田喜代三氏(55回生・第九代平成20年〜)の諸氏が務められています。

〔注〕石城志は1765(明和2)年、津田元観と元貫著明により編さん。

このシリーズはたまたま会で企画しました。

「たまたま会」

金子浩文、西嶋正伸
大石真理子、中村夕子(61回生)



同舟往来

古川研二さん(52回生)



剣道部一年先輩
の古川研二さんを
紹介します。

我々が3年生の
ときに大分で九州

剣道大会(昭和29年春)が行われた際、古川先輩は西鉄に就職されており、コーチとして自費で参加され指導していただきました。私も卒業しお互いに仕事に追われ、お会いする機会も数年に一度と疎遠になっていきましたが、剣道部百周年記念大会の準備の合会でお会いしたとき、携(しな)い)競技の防具を持っておられる事を聞きびっくりしました。その防具が約50年振りに陽の目を見ることになり、当時、防具をつけて練習した者には感慨深いものがありました。日本に一つしかない国宝のような感じがして、「良くぞ残っていてくれたものだ」との思いでした。古川先輩には50年間保存されていたことに感謝しています。

剣道部百周年を機に、毎年剣友会の総会で会っていますが、学生時代と変わらなず先輩の面倒を良く見てくれる人で、今後とも福商(翔) 剣道部のため、色々指導いただきますようお願いいたします。

阿野 盛章(53回生)

嶋田末江さん(61回生)



自宅が隣同士で
すが、嶋田さんが
福商卒と知ったの
は福商会報の年会
費納入者にお名前

が載っていたのを見てからです。在学時は園芸部に所属し、中庭の一角に花を植えるなどの活動をされ、「百姓クラブ」と同級生からかわれたりしながらも、行徳先生の指導のもと、楽しく活動されていたそうです。

卒業後、就職した会社で「そろばん大会」に出場することになり、普通高校出身の同期に負けたくない一心で練習をかさね、見事好成績をおさめることに。「在学中より一生懸命練習した」のは、福商の後輩たちのためにも恥ずかしくないようにという気持ちからだったそうです。

その後、親戚の紹介で結婚。ふぐ料理店に勤めていたご主人とともに3年間の大阪暮らしを経て博多に戻り、ふぐ料理専門店「博多ぼて」を開店。開店当初は2人の息子さんも小さく、自宅と階下のお店を行ったりきたり…。苦勞しながらの育児と仕事の両立時代でした。国道沿いの西中洲にお店を移転し、順調に運んでいたころ、

ご主人が病に倒れ、他界されました。資金繰り、お店の宣伝、従業員の問題など目の回るような日々を救い主のように現れたのは、亡きご主人の旧友でした。店の料理長につく傍ら、高校を出たばかりの長男に調理の仕事を教えてくれました。「主人が私たちのために旧友を連れてきてくれたんだと思います」と話す姿に、私もじーんとききました。今は長男さんが店長を務め、お孫さんも誕生。嶋田さんもまだまだ現場でがんばる毎日です。

ふぐ料理専門店ならではの、ふぐの旨さを知り尽くしたいろいろな料理法で、「ふぐを沢山の人が食べて欲しい」、そんな気持ちで今日もお店に立たれます。ちょっと高級ですが、大切な人との記念日に、ぜひ一度味わってください。

堀越 敦子(88回生)

阿部 武次君(61回生)



学生時代は、目立つ存在ではなく
黙々と勉強に
しむ穏やかな
タイプ。卒業後、現在

の三井住友銀行に入社して28年間勤務。その後関連会社を経て、平成17年に定年退職し大阪に在住している。現在は趣味の魚釣りを楽しみながら、海岸清掃のボランティア活動を行うなど、クリーン地球に貢献している。彼の特技は、クラス会のたびに、

一番アベから54番ワタナベまでの出欠をとり、披露するのを聞くのが楽しみである。いつまでも同輩の名前を忘れない阿部君。現在は関西地区の我々61回生の世話人として頑張ってくれている。時々、博多に帰ってきんしゃい。

西嶋 正伸(61回生)

大野 民子さん(66回生)



福商時代、同じ
クラスだった大野
さんを紹介しま
す。

住友建設に替わり、24歳で職場結婚された事は風の便りで知っていました。その後は疎遠でしたが、平成21年に還暦を迎える前年から66回生の集まりがあり、クラスの世話役の一人として彼女と再会しました。昨年11月の還暦同窓会で、彼女は170名有余の同級生の前で堂々とシャンソンを聴かせてくれました。どこで覚えたのかと聞いたら、シャンソンをこんなふうに出すようになるまで、色々あったと聞かされ、ビックリしました。

結婚7年目の31歳の時に、ご主人が病死され、二人の子供を必死で育てあげた後、45歳でシャンソンを習いだし、これからの人生を有意義におくるためにも「歌でも始め

たりと、今のご主人の一言が決めてになつたそうです。歌の先生は、ご主人の知り合いでもある中洲のお店のシャンソン歌手でした。その後、地道に練習を重ねて、人前で歌えるほどに上達しました。平成15年から「中尾坂」で有名な福岡高校の近くにある自宅で喫茶「牛庵」を開業し、年間3回ほどその喫茶店でプロ歌手による「コンサート」を開き、前座で彼女も歌っています。また本格的な発表会は、年2回、師事する先生の主催で、生徒さん男女約20名が、福岡市民センター他で盛大に開催されています。

福岡時代は二人とも「帰宅組」で、なにも誇れるものはありませんでしたが、60歳を経て、ますます明るく元氣な彼女のパワーが羨ましく、これからも長くお付き合いをして頂きたいと思つ今日この頃です。

池辺 とし子 (66回生)



本司 豊作君 (68回生)

ホンジ・トヨサクと読む一風変わった名前を持つ彼は、名前同様、経歴も波乱万丈

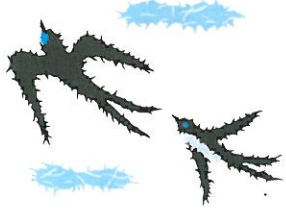
だ。昭和45年に卒業後、石油業界に入り山口県岩国市で、22歳の若さですでにガソリンスタンドの所長をしていた。その後、父親の病气により福岡に帰り、南区若久で家の食料品販売業を継ぎ、八百屋の大將と

なる。余談だが、福商会・山口理事長も若いころ、この『本司商店』に食用油などを納めていらつしたとのことだ。スパーの台頭や奥様の出産もあり、一人で出来る仕事を探し求め、『保険業を極めよう』と一念発起し、東京海上火災保険の研修生となり、平成6年1月に独立した。会社の名前は(有)九州総合保険。時に豊作42歳であった。

独立当時から、友人知人に頼っている成長は限られていると知り、工事現場に飛び込み、大工さん相手に保険を取りまくったエピソードは業界でも有名である。現在は自前の事務所を建て(平成18年)、厳しい保険業界の中で確固たる地位を築いている。

また、彼の長男・敬宏君も平成15年福岡高校の卒業生だが、福岡で最難関の国立大学に現役で合格。さらに公認会計士も取得し、現在は監査法人に勤めている。我々の間では、奥様のDNAだと決めているが、本人はこれを認めない。保険のことなら、夜中でもすぐ動くフットワークの軽さに我々は感心しており、今後更なる発展を期待している。

藤木 直幸 (68回生)



堅粕校舎の思い出

昨年からようやく古い支度を始め、本箱を整理していたところ、古びた名刺とともに色褪せた閲覧カードが出てきました。懐かしさの余り眺めていると、当時の記憶が走馬灯の如く次から次へと蘇り、思いつくままに書き留めてみました。

◆昭和26年4月、満開の桜に迎えられて入学。フルや硬式テニスコートを見てびっくり。運動場はとつともなく広く、教室には女子生徒の姿が眩しかった。

◆朝鮮半島へ向けて板付飛行場を発進する米軍のジェット戦闘機の轟音で、窓ガラスがビリビリと震え、先生の声か何度、途切れたことが。

◆地元福岡の経済界で活躍されている諸先輩をN君と手分けして訪ね、学校新聞への広告を頂いたり、先輩部員の指示を受けて西日本新聞社まで原稿を持ち込んだ。

◆ラグビー部がとて強く、対校試合の時は大勢で春日原まで出かけた。昼休み時間になると、食事もそこそこに同じフィールドの中を数チームが同時に走り回ったりしていた。ある日、タックルされて脳振とつを起こし、どのようにして教室まで戻ったのか分からなかったこともある。

◆当時、国鉄の勝田線吉塚駅から堅粕までは片道30分。同級生7〜8人で競うが如くに歩き、身長がおよそ20センチ伸びてようやく人並みになった。

しかし、何と云っても川上穰先生はじめ、恩師の熱意溢れるご指導を忘れることは出来ません。通常の授業はもちろん、受験のための補習授業においても、大変お世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。

長かったサラリーマン生活。転勤7回、転宅8回、その間喪失することなく、この閲覧カードが健在であったことはまさに不思議です。

横浜市民となつてすでに33年。時折、故郷を遠く感じることはあつても母校の事は、いまでも鮮明に覚えています。

小春日や 閲覧カード 眺めゆる
太田 雅弘 (52回生)



PLAYBACK

青春プレイバック

「夕日に映える部室へプレイバック」

花の福商経済研究部 肥塚 泰 (55 回生)

vol.17

一職一
びな母園



3列目左から2人目筆者
(背広姿) 大田淳之助先生 西郷光雄先生
昭和31年頃

つらつらと福商会報156号を読んでいたら、「会館だより・投稿のお願い」に「部活動の思い出・青春プレイバック」に投稿されたし、とした中に「経済研究」とあり、ホッホー、総合女子科校になった母校にお呼びが掛かるとは嬉しい事と、ちょっとプレイバックして一筆啓上、参らせてみようかと……手許に「学友会誌」3、4、5号がある。それぞれが私の1、2、3学年在学中のものである。3号表紙は、太田嘉兵衛画伯(17回生)による荒海に船出の素描で飾られ、昭和30年3月の発行とある。末尾の職員一覧表を見るに、諸先生のお姿など思いおこされ感慨ひとしおである。ちなみに156号会報のプレイバックに投稿されている珠算部は我らが在学当時、顧問は帆足孝先生でサーチライトなる名誉称号を差し上げておった。先生からお教え頂いた割り算九九は、いまだに重宝している。

ちなみに、が重なるが昭和30年に着任された帆足行敏先生の称号はニューホアシであった。偶然ですが、ニューホアシ先生は私の神松寺、寺子屋時代のそらばんの師匠であった。ニューホアシ先生は動続後、第十七代校長をお務めになられた。横道にそれたが「学友会誌」に戻る。この3号には「経済研究特集」が組まれ、全14ページ中45ページを占め、なかならず宮石、古賀、齋藤の三年生トリオを中心とした「共同研究特集」は、デフレ対策による中小企業の問題点に迫っておられ、約50年前と今日的問題とも重なり興味深い。また編集後記に、当時顧問の大田淳之助、西郷光雄両先生が、「本校の新進生徒であり、真摯な論文を掲載した」と紹介されており、プレイバック的に感傷を見る。更に4、5号にも多々、商業高校クラブとして経済研究に関する論文を寄稿しており、「学友会誌」を見る限り華々しい活躍をおった！ ように見受けられる。が、である。然らば実態や如何にである。

部室は講堂下

私が入部した1年生の時、部室が無かった。そうです！ その当時、統計調査部に間借りしていました。当時の統計調査部はそれはもう、まさに飛び鳥を落とすという勢いでした。片や我々が経済部は、ジミー(地味)を絵に描いたようなクラブですので部員も集まりづらく、存在を認識してもらったため、ハデを心掛けるの？に苦労いたしました。まず間借りから脱却して独立をと、関係方面に交渉を続けた結果、確保出来たのです。そう！ 部室です。それは3階講堂にのぼる左側階段下

の空きスペースです。階段下とお笑いあるな！ それでも独立の効果は多大であった。なんと、次期女子部員が3名も大挙して入部されたのです。ここに当時のメンバーをご紹介する。先輩部員(昭和31年卒)が宮石健司、古賀博文、斎藤正雄のお三方で、それを受けて安倍日呂司、石橋秀幸、山本哲、都留利光、内藤匡勝、肥塚泰が続き、次年生が花のトリオ安徳道子、古閑登子、常岡浄子、それに山田辰彦で、1年生に清新たな梶塚清、北村紘と多士済々のメンバーが揃ったのである。その結果が「学友会誌」への投稿であり、文化祭等への燃える思いを込めたチャレンジだったと思いたい。

いま一私事のプレイバックを書かせて頂くなら、当時の文芸部の機関紙「飛翔」に投稿したところ、何と「ユーモアと皮肉で骨のある文を書いた」とお褒めを頂き、経済学徒(卵だが)もまんざら「コチコチ」ではないとチヨイと鼻を高くした。

ある日、東福岡高校(旧福商堅粕校舎)を訪ね、お願いして内部を見せてもらった折、あの重厚な手摺りのある講堂にのぼる階段！ あったのです。そのまま保存して頂いてました。そして夕日の当たる階段下の部室もひっそり、健在でした。つらく、悲しく、甘く、いとおいしい50余年のプレイバックであります。

名前を揚げさせて頂いた方々にお断りしていませんが、ご容赦ください。またその中に故人となられた方もおられ、謹んでご冥福をお祈りいたします。
※堅粕校舎は平成21年秋に建て替えのため、取り壊されています。

桜 さくら会だより

さくら会は、誰でも気軽に
参加できる会。皆さんの参
加を是非お待ちしております。

ゲストを迎えて 「気楽な勉強会」

今回は、画家として活躍されている寺崎陽子先輩（60回生・二科会会友）をお招きし、「絵画に魅せられて」のテーマでお話をいただきました。絵を描くことが大好きだった学生時代からご主人との出逢い、そして結婚。画家・夫婦・そして女性として、その時々を真っ向から向かいあってこられた情熱家・寺崎先輩の生き方に感銘を受けた勉強会でした。

二科展を鑑賞して



1月のさくら会の学習会で寺崎先生にお会いして、すごく先生に興味を持ちました。妻であり、母親、そして画家を当たり前のよう

に不満一つ言わず、現実を受け止めて而立されている姿に感銘を受けました。若

い頃、私も絵の仕事をしていましたので先生のお話を聞きながら、結婚してから…子育てに忙しかったから…と自分を正当化して絵を描けない理由を作っていた自分が恥ずかしい思いでした。どんな事情があっても自分に描く気持ちさえあれば描けるのです。

二科展に出展されている寺崎先生から招待券をさくら会にいただき、4月10日の日曜日に先輩方と大濠の福岡市美術館に足を運びました。それが自分を発見するチャンスになるとは…久しぶりの感動！私は写実的な絵より抽象画が好きだったので。ピカソのような絵もありましたが心魅かれました。お会いしたせいもあるのか先生の作品は多々ある作品の中でも、存在感があったように思います。作品から意思の強さを感じ、私の中から迷いが消えました。今からの人生を絵とどう向き合って行くかが私の生きるテーマになりました。「事情は絵を描けない理由にはならない」と寺崎先生に教わりました。

自分の人生の転機となるチャンスをお願いして先生だけでなく、さくら会の先輩方にも感謝の思いでいっぱいです。

立花 美千子（73回生）

さくら会50回記念定例会 女子一期生（48回生）と懇談会



4月10日（土）はさくら会定例会を始めて50回目の記念すべき会となりました。そこで女子一期生（昭和23年卒業・48回生）の原田サツエ、三浦藤子さんの先輩方をお迎えして開催しました。戦時中のため、多くの父親が出兵されているなか、福商を選ばれた動機や

当時の思い出、部活動などについてお話をうかがいました。詳しくはさくら会「50周年記念誌」に掲載しますのでお楽しみにしてください。
当日は48回生から85回生までの参加でしたが、「熱・意気・力」の伝統が世代を超えて受け継がれていることを再認識しました。さくら会も同窓の絆を更に強くしていくことを願いながら、思い出に残る記念の例会となりました。

さくら会会長

平田 哲子（64回生）

平成22年度「さくら会」事業計画 さくら会5周年～皆さんへ感謝～

[テーマ] ●「福商会をモット知ろう!!」 ●「福商会館来館へのお誘い」

回数	月/日	定例会内容
47	1/21 (木)	ゲストを迎えて「気楽な勉強会」 絵画に魅せられて 寺崎陽子氏(60回生)
48	2/5 (金)	縦の糸の会参加 (干支の年男・年女の方々にプレゼント)
49	3/18 (木)	第5回イベントについて 5周年記念打ち合わせ
50	4/10 (土)	福商女子第1期生 座談会
51	5/20 (木)	5周年打ち合わせ
52	6/13 (日)	大同窓大会へ参加
53	7/15 (木)	ゲストを迎えて「気楽な勉強会」 貴女も小顔になれる! セルフ・リンパマッサージ 倉地秋子(77回生)
	8	お休み
54	9/16 (木)	5周年打ち合わせ
55	10/24 (日)	さくら会5周年のあゆみ ～感謝の集い～
56	11/18 (木)	親睦22年度おつかれ会
57	12/11 (土)	総会

●9月/10月/11月(福翔高校へボランティアさくら会そうじ隊参加)

※奇数月 毎月 第3木曜日 PM19:00～

※偶数月 毎月 第2土曜日 PM14:00～

会場は福商会館2F

(昼・夜とも出席OKですが昼のみ出席・夜のみ出席もOKです。ご参加をお待ちしています)

親睦委員会報告

「U67の会」開催

「U67の会」開催
 アンダー
 とももと若手の理事さん（67回生以下）達の親睦会として始まり、福商会理事会の雰囲気にも早く慣れてもらう事を目的に交流会の場を持っておりました。その他にも全国同窓会の当番幹事を呼んでのご苦労さん会、次期当番幹事達との情報交換や広告ポスターの紹介など、活動を行っております。



理事会で福商会年会費の納入が横ばいとの説明を受け、何とかしようとして理事さん（U67）達にお願いし、学年の世話役の皆さんにも声をかけてもらい、「U67の会」

新年親睦会」と称して1月21日、サンパレスホール（82回生・柴戸理事勤務先）で開催しました。100名を超える人達が集まり、会場は熱気でむんむんです。その中で福商会の将来に向け、土台を強固なものにするために、若い年代の年会費の納入率を上げる事の説明とお願いをしました。回生毎に目標人数を設定し、各理事を先頭に目標にむけて頑張つて欲しいと。

近い将来確実に納入人数が増えてゆくだろうと考えており、今後も会開催の度に確認したいと思います。まさに「福商ここにあり」です。

親睦委員会 委員長
 寺崎 裕幸（67回生）

「ふくしゅう縁結びの会」開催

「ふくしゅう縁結びの会」と聞いて、婚活、合コン、と誤解されやすい会ですが、至ってマジメな企画です。今回は、企画第一弾として、「親子で母校を散策する学食昼食会」を開催しました。



先生方から学校紹介

平成22年3月21日（日）、ロータリー側の坂にある校が、きれいに咲き誇った晴天の日、卒業生27名、その家族12名が集まりました。「福商」が「福翔」となり早や10年、総合学科に変化を遂げた我が母校に足を踏み入れると、校門までの光景は変わらないのに、真新しい管理棟の玄関は、もう既に別の高校にきたような印象です。セミナーハウス前で受付して、あの頃慣れ親しんでいた食堂に移動。当時から美味しくてボリュームのあるA定食をいただき、景品抽選会で盛り上がり、とても賑やかな場となりました。その後、多目的ホールに入り、宇土校長先生からの歓迎挨拶を受けました。ホールでは、学校紹介のビデオ上映で、これまでの福商校の歴史と活気ある現在の福翔校の様子が映し出されていました。目玉企画の校内散策は、若手代表104回生亀澤くんの案内で、校内をあちこち探検しました。増設された見慣れない校舎と、かつての面影を残した懐かしい校舎の融合は新鮮な感じで、それでいて懐かしい、不思議な感覚を与えてくれました。たまに行く学校はいいものです。

「ふくしゅう縁結びの会」は、若い世代の卒業生の関心を高めるべく、親睦委員会によって立ち上げられた組織です。「ふくしゅう」ならではの先輩・後輩の熱い絆を深められる、そんな「意気」の長い集まりを目指しています。卒業生のみならずに興味を持たれることが、運営の力となります。今回は親子同伴企画でした。その子供たち

に将来入学したいと、興味を持ってもらえる母校であり続けて欲しいと思いましたが、ご支援頂きました先輩方に感謝申し上げますと共に、運営を頑張った98回生小田さん、お疲れ様でした。卒業生みなさまの次回参加をお待ちしております。

井上 典久（89回生）

久方ぶりの福商&福翔訪問日記



懐かしい学食

久方ぶりの母校訪問。校内に続く桜並木は、新入学生を待ちきれない程、満開だった。3月21日（日）は、井上先輩（89回生）を中心に、ふく

しゅう縁結びの会のイベント「卒業生、母校訪問ツアー」が行われた。12時、セミナーハウス前に集合し、まず始めに懐かしの学食で昼食を頂いた。いま学生に人気の「鉄板チキンステーキ定食」「ハンバーグ定食」



夜は全員で交流会

「酢豚定食」の3つの定食からチョイス。やはり、味、ボリュームは丸印。お腹もいっぱいになり、新校舎の中にある、多目的ホールでビデオ鑑賞。内容は、100周年を記念して作られたものと、生徒自ら新入生向けに作られたものの2つ。どれも、福商&福翔高校の歴史と良さが伝わる内容だった。記念撮影も終わり、いざ、校舎探検へ。教室やグラウンドを、104回生の亀澤くんを筆頭に校内散策。授業風景、部活動先輩への恋心(笑) … 色々な高校生活を思い出した。

今回のイベントは「福翔PRを兼ねた親子参加OKのお食事会」ということで、小さなお子さんから大人まで、色々なご家族が集まった。ただ、共通しているのは、全員が福商&福翔卒業生の家族だということ。それだけで、年が離れていてもなぜか身近に感じる。母校というものは、言葉では言い尽くせないほどのパワーを持っているのだと思う。福商&福翔の絆を深めた1日だったと思う。

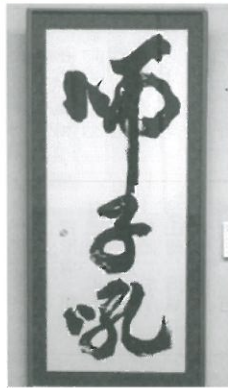
小田 友紀子(98回生)

トピックス

木庭さん
古光書作展に出展

12月25日、福岡市立美術館・市民ギャラリーA館で古光書作展が催されました。この書道展に木庭しげ美さん(73回生)も、雅号「木庭祥山」として出展されており、会員皆さんの独創的な書体27点が展示されていました。木庭先輩は、とても明るく前向きな方ですので、字体とマッチした勇猛で力強い筆遣いにパワーを感じ、書の心を感じたひとときでした。

大野 榮子(80回生)



題名 獅子吼

幻の撓(しな)ない(競技とは「胴」はブリキ、「面」は網目の金属

本号の同舟往來で古川研二さん(52回生)紹介の中にも披露されています。撓(しな)ない(競技)について紹介します。戦後の占領期、連合軍総司令部(GHQ)が剣道を禁止した際、剣道に代わり考案されたのが「撓(しな)ない(競技)」です。撓(しな)ない(競技)は剣道にフェンシングのルールを取り入れ、時間内で本数を競うポイント

制で、面は「マスク」、防具は「プロテクター」と呼んでいました。剣道の四つ割りの竹刀にたいし、竹を八つに割って白い布で包んだ軟らかい竹刀を使用していました。



昭和28年当時の剣道部

防具を保存されていた古川さんは「戦後、日本の国技である柔剣道が廃止され、柔道は少し早く復活(認可)しましたが、剣道は未認可だったため、シナイ競技という竹刀は軟らかく、防具は布で作られたもので競技を行っていました。数年間で競技が懐かしい思い出です」と当時を振り返っていました。

現在、防具は母校福翔高校に寄贈され常設展示されています。



撓(しな)ない(競技)防具

第60回福商会
全国合同同窓大会
のご案内

日時

平成22年6月13日(日)

会場

ホテルニューオータニ博多
福岡市中央区
渡辺通1丁目1-2
☎092(714)1111

【第一部】

式典

3階芙蓉の間
午後3時30分〜4時30分

【第二部】

懇親会

4階鶴の間
午後5時〜7時

会費

6,000円

お問い合わせは、
福商会事務局まで
☎092(711)9890

会費納入者

(平成21年12月から平成22年3月までご入金の方)

長期納入者

56年度まで

54年度まで

47年度まで

45年度まで

43年度まで

42年度まで

41年度まで

35年度まで

34年度まで

33年度まで

32年度まで

31年度まで

30年度まで

29年度まで

28年度まで

27年度まで

25年度まで

26年度まで

24年度まで

23年度まで

22年度まで

後藤 明

大戸 三奈

林 敏治

吉村 泰典

古村 治男

渡辺 勝美

古屋 登

西塔 仁久

野田 孝彦

常岡 虎彦

石田 正俊

内田 光雄

柴田 賢治

長澤 忠重

橋本 国彦

湯浅美智子

磯山 嘉郎

梅津 和義

渡邊渡美男

太田 雅弘

洋形清一郎

岡田 晃治

原 謙一

松岡 辰子

山崎 清蔵

中村由美子

阿部 勝喜

市村 義光

原 朝代

川添 隆司

田中 和子

和氣 和子

齋田 郁夫

坂本美智子

山本 勲

今村 和子

中村夕子

合原 明子

永野 秀治

河原 重勝

小西 幸治

明永 義光

米倉 厚子

河野 三奈

川上 耕平

佐々木忠雄

橋崎 展道

篠原 郁夫

下村 孝

石蔵 宏見

山崎 善信

平野 良平

松田 俊美

福田 吉雄

津田 達昭

西嶋 功

百田レイ子

石橋 幸二

内山 武

香山 清

香月 順二

中村 宏行

柿沼 治

山内 治

和田佐恵子

谷口 英彦

久芳 正弘

三枝 桂

松尾 隆徳

安武 博文

添田 満夫

上岡 清彦

安部 吉昭

今村 昇

萩尾 真明

渡辺 房子

青柳 秀瑠

江川 英二

河村 徳雄

松岡 瑞

三吉 清

村津 茂

柴田 光男

寺地 洋子

小川 榎

草場 栄治

吉田 茂文

樋口 和雄

松本 泰助

江藤 幸子

麻生 孝夫

伊藤 國雄

重田 操樹

薬師寺幸子

上木 政章

小川 修司

小川 恭子

白岩富嗣子

吉良 渡

築後合幸則

永野由加里

佐野木洋子

末廣 祐代

長野 直子

梅野 直子

篠原 祥泰

篠田 慎司

中村 要

秋山 長蔵

三島 啓介

中島 正己

中島 敬造

守次金吾門

天野 廣保

岡松 太郎

高城 貞夫

多田 敏

王丸宗三郎

原 大三

孤田 元一

宮崎 武士

花田 静夫

丹 茂雄

藤 磯一

藤原 三郎

西原 聡介

坂東 勇蔵

西嶋三七男

松本宗次郎

安恒 秀生

門田 總

古藤 清男

比良山直城

堀 義助

水越 環

西頭 光次

西嶋 房義

村上 正男

江藤 信子

大平美智子

小川 俊恵

柴田 繁樹

出嶋 昌男

江口 達成

江崎 利雄

空閑 謙二

幸野 久義

小西 醇一

進藤 蒙

長三吉郎

西田 邦男

藤野 義春

山野 善勝

安恒日佐雄

奥野 智士

木村 公英

白垣 知己

田中 知範

西田 豊喜

船津 隆夫

丸島 陸

森山 昌直

山田 重明

吉村 敏雄

和田 敏雄

合田 恒子

板谷 玲子

古川 研二

正木計太郎

宮田 信

山内 政明

吉村 正憲

本村由美子

吉田 時子

州崎 孝子

船津ワ子

勝瀬 武幸

井上 雅彦

西嶋 光次

大松 要一

小川 敬枝

久我 八郎

高田 利治

堤 悟教

中野 征邦

吉村 勝利

江越恵美子

高木 純子

天野 重瑠

江木 稔朗

坂井 貞雄

高瀬 豊

西村 直大

奉 芳宣

藤野 久和

水田 勝敏

山内 孝夫

赤司 寿

小島 貴子

今井 英喜

入江 清仁

大場 三郎

春日 正弘

結城 隆

力丸 寿

渡邊 哲彬

福井富美子

丹羽 昌子

藤浦力之

大賀 孝徳

柴田 利広

白木 英治

榎原 靖夫

長野 哲也

安河内孝好

福田 克己

荒尾 元子

井上三枝子

黒江 保子

中嶋 和子

尾形 邦彦

中山 一史

大屋佳代子

伊藤 絹子

川嶋ふみ子

塩屋志津子

阪下 一昭

山口 淳子

米村小夜子

緒方 満

寺坂 瑞恵

伊藤 俊治

安部 雪江

福原 政弘

池田 里美

安永 昌子

幾竹美和子

石田有紀子

小嶋 英雄

青木 和典

貞弘多恵子

高松 和彦

森 幸子

今橋さと美

細田 浩一

野田範海意

白垣真由美

田浦 秀樹

松尾 英樹

羽野 顕子

平塚みゆき

金澤 美香

本石美枝子

岸川 博義

木下 等

森山 良作

内野恵美子

稲益 政晴

五郎丸 守

福永 恵子

徳重 久雄

安藤千代子

大屋佳代子

伊藤 絹子

尾島 文博

川嶋ふみ子

塩屋志津子

阪下 一昭

山口 淳子

米村小夜子

緒方 満

寺坂 瑞恵

伊藤 俊治

安部 雪江

福原 政弘

池田 里美

安永 昌子

幾竹美和子

石田有紀子

小嶋 英雄

青木 和典

貞弘多恵子

高松 和彦

森 幸子

今橋さと美

細田 浩一

野田範海意

白垣真由美

田浦 秀樹

松尾 英樹

羽野 顕子

平塚みゆき

金澤 美香

前田 直紀

平成21年度会費納入者

(平成21年12月から平成22年3月末まで入金の方)

- 野上 正 麻生 武三 久野 卓治 中西 昌明 武田 和子 山本 和隆 折居 和子 中村 喜八郎 中村 喜八郎 田原 清文 川淵 篤 上野 裕基 小野 正秋 三宅 敏夫 伊藤 英明 伊藤 ヨシユキ 中村 三男 中村 三男 森 夕キ子 竹井 尚子 安武 浩之 森 康幸 後藤 文宏 上野 邦輔 山田 喜一郎 阿部 繁夫 渡邊 義幸 豊嶋 良孝 大西 壽 石田 亨 諸永 宗春 白木 勉 森田 敬 中野 守友 岡部 慎介 河川 豊年 吉田 幸生 篠原 康彦 天野 博喜 平野 次郎 山崎 克郎 平岡 敏雄 西岡 寛 徳重 善雄 山崎 善雄 平岡 敏雄 徳重 善雄 池田 道也 長澤 憲佑 徳久 和子 矢次 朝子 金丸 敏恵 櫻本 恵 久野 啓子 横山 啓子 西村 広志 津田 仁 津田 房子 中村 佳津子 中村 佳津子 小川 孝雄 小川 孝雄 藤 昌廣 藤 昌廣 泉田 順子 古賀 洋子 荒木 康子 山口 七子 柴田 培民 安部 美智子 山下 孝 織田 雅昭 酒井 正浩 柴田 征夫 坂田 成邦 神武 富美子 岩船 哲子 木下 光子 岡本 シズ子 杉森 都子 徳永 良子 原 節子 森光 博之 吉田 芳子 清水 龍治 平田 正 吉田 正純 波多江 俊矢 松田 五郎 石橋 健次 竹島 保子 田丸 恵美子 松隈 邦子
- 堀江 友成 堀江 友成 澤田 幸子 伊藤 幸子 占部 和子 占部 和子 馬山 木京子 鶴元 千鶴子 浦生 博子 篠崎 博 入江 政博 阿地 一博 真鍋 秀喜 松山 雄二 堀 伸二 田中 弥生 牟田 信江 古門 澄江 上野 満里 庄野 恵子 山村 静子 小田 須美男 木藤 敏子 園田 淑江 小田 愛子 大野 民子 甫守 幸子 倉西 幸江 葛永 洋子 伊村 陽子 丸林 浅子 直江 由美子 中村 佳津子 中村 佳津子 津田 房子 津田 房子 久野 啓子 久野 啓子 宝蘭 史紀 友岡 元吉 古野 新吉 橋田 和敏 橋田 和敏 山崎 知子 妹川 知子 岩切 信 吉本 昌司 甲斐 秀一 松坂 容古 井上 實美子 青柳 久美子 岡田 京 向 典子 坂田 恵美 大田 美保 川口 乃 東原 笑子 高木 英明 福岡 輝美 清水 靖子 八尋 学 梶嶋 昌美 久保田 妙子 白水 美那子 中村 葉子 峠田 利喜 飛鳥 美枝
- 山井 忠徳 山内 貞美 渡邊 節男 新井 健藏 吉住 敬造 林 宏 品川 照 池上 三郎 安川 秀二 山田 久範 望田 博(中村) 時枝 政司 磯野 威信 平島 勝 三田 清 羽野 次郎 入江 武實(香月) 日下部 薫 石村 善左 山下 薫 江口 達成(長尾) 鶴田 直彦 中野 慎介 堀 弘子(田原) 平野 勝之 石川 忠義(秦) 藤本 隆則 斎藤 正雄 今長合 隆 鍋島 徹 村上 敏徳 五十川 優 山田 秀紀 田中 洋 松岡 ケイ子(牛原) 安武 啓一郎 屋良 愛子(杉山) 木下 孝子 堀江 知子

卒業回生別会費納入者数一覧表

卒業回生	21年度	前年度	卒業回生	21年度	前年度
21~30	10	15	72	13	25
31	15	13	73	13	12
32	14	14	74	14	13
33	11	12	75	25	21
34	8	8	76	9	9
35	23	22	77	15	15
36	10	13	78	13	13
37	19	21	79	19	29
38	20	22	80	18	18
39	35	38	81	14	18
40	41	47	82	21	22
41	48	42	83	12	19
42	47	45	84	30	25
43	35	37	85	23	7
44~45	64	61	86	10	9
46~47	55	60	87	6	7
48	32	36	88	6	5
49	24	24	89	7	4
50	67	65	90	2	5
51	89	94	91	1	2
52	98	90	92	2	2
53	67	65	93	2	2
54	83	86	94	3	6
55	96	106	95	3	3
56	112	113	96	2	2
57	93	93	97	2	2
58	110	87	98	1	2
59	106	98	99	2	1
60	96	79	100	2	1
61	81	58	101	4	8
62	64	68	102	3	4
63	117	115	103	7	5
64	64	62	104	9	10
65	34	35	105	11	18
66	72	43	106	12	301
67	36	43	107	302	
68	43	38	別1~別15	22	20
69	60	48	定1~定43	21	26
70	30	99			
71	15	16	合計	2,825	2,822

平成22年3月31日現在

- 山井 忠徳 山内 貞美 渡邊 節男 新井 健藏 吉住 敬造 林 宏 品川 照 池上 三郎 安川 秀二 山田 久範 望田 博(中村) 時枝 政司 磯野 威信 平島 勝 三田 清 羽野 次郎 入江 武實(香月) 日下部 薫 石村 善左 山下 薫 江口 達成(長尾) 鶴田 直彦 中野 慎介 堀 弘子(田原) 平野 勝之 石川 忠義(秦) 藤本 隆則 斎藤 正雄 今長合 隆 鍋島 徹 村上 敏徳 五十川 優 山田 秀紀 田中 洋 松岡 ケイ子(牛原) 安武 啓一郎 屋良 愛子(杉山) 木下 孝子 堀江 知子

■物語者名 (前号より4月23日まで)

- 妹川 知子 (H 21.10.14) 岩切 信 (H 21.10.14) 吉本 昌司 (H 22.1.29) 甲斐 秀一 (H 21.12.28) 松坂 容古 (H 21.12.28) 井上 實美子 (H 21.12.7) 青柳 久美子 (H 22.2.8) 岡田 京 (H 22.2.8) 向 典子 (H 18.2.26) 坂田 恵美 (H 21.9) 大田 美保 (H 17.6) 川口 乃 (H 22.3.15) 東原 笑子 (H 21.11.19) 高木 英明 (H 21.11.19) 福岡 輝美 (H 21.11.19) 清水 靖子 (H 20) 八尋 学 (H 22.1.13) 梶嶋 昌美 (H 22.1.13) 久保田 妙子 (H 22.1.20) 白水 美那子 (H 22.3.28) 中村 葉子 (H 22.2.6) 峠田 利喜 (H 21.8.13) 飛鳥 美枝 (H 21.7.31)

会員皆様のご協力に対し深く感謝し、厚くお礼申し上げます。
会費は母校への奨学金給付、体育部奨励金の寄付等有益に運用させていただきます。
これからも年会費の納入についてご協力賜りますようお願い申し上げます。
なお会費納入のお願いを会報発行時に毎回お届けしておりますが、既に納入済みの方はご容赦下さい。



GENKI COMPANY

元氣印の企業紹介！ vol.17 有限会社 旭商行



地上波デジタル放送受信のことなら

代表取締役 清川 直樹さん (84 回生)

男気と優しさが みんなを引き付ける



今回紹介する清川さんは、私たちが84回生の中でも人気者で、信頼されている人物です。清川君は、1986(昭和61)年に母校を卒業後、福岡大学に進学し家業を継ぐための準備としてDXアンテナ(株)に入社し、12年間勤めたあと現在の有限会社旭商行に入社しました。

旭商行は「テレビ共聴工事」「CATV工事」「光通信工事」の設計施工を行う会社で、現在は地デジ対応の工事が多く、今年1~3月は休日も仕事に追われ忙しい日々を過ごしていました。また新規、既存マンションの共同アンテナ設備設置工事やBS、CSアンテナの改修工事、ケーブルテレビ設備設置工事、docomo、KDDI、ソフトバンク等の携帯電話の基地局設備設置工事、自治体の情報閲覧サービスにおける光通信ネットワークシステムの設備設置工事と、私たちの生活と深く関係あるところで大変お世話になっています。

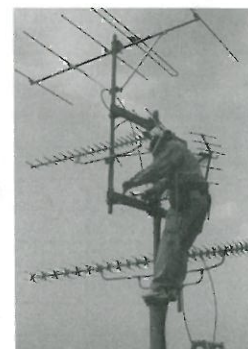
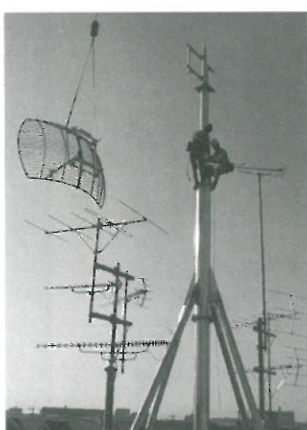
福商時代は野球部キャプテン3番打者で、名実共に野球部を引っ張る中心選手として活躍し、3年の体育祭の時も副プロック長で、同級生、後輩たちを見事に引っ張り、私も一緒にやっついて大いに助けられた事がありました。社会人になっても野球を

続けており、現在は福商OBを中心としたチームで、現役時代よりちよこがッチリした体型で相変わらず中心打者として活躍しています。昨年の合同同窓会の当番幹事の時には、私が「一緒にやって欲しい」と頼んだときも、「吉村がやるけんしょうがない」と言ってくれて、みんなの中心となって引っ張っていかれました。高校時代と変わらないこの男気と優しさが、みんなを引き付ける魅力だと改めて感じた1年間でした。

若干、見た目は怖い風貌ではありますが、気は優しく力持ちを地で行く素晴らしい人物です。これからも84回生を含めふくしよつを大事にしてくれるナイスガイです。

このような清川君が現役で頑張っている間、有限会社旭商行の繁栄は続いていると間違いありません。これを読まれた方で「そついえば、アンテナの調子が悪いなあ」「家を建てる予定があるなあ」「マンションを建てるんだけど？」等、アンテナやケーブルテレビ、地デジの相談があるときは、彼に報告してください。間違いなく協力して頂けると思っていますよ。

吉村 勝(84回生)



有限会社 旭商行

福岡市博多区板付5丁目7番60号
TEL.092(501)5570
FAX.092(574)8817

業務内容

共同受信アンテナ設備設置工事

- 新築分譲マンション、新築賃貸マンションの設置工事

既存分譲マンション、既存賃貸マンションの地上デジタル放送受信及びBS、CSアンテナ改修工事

- 近隣電波障害施設への設置工事

ケーブルテレビ設備設置工事

- 受信センター機器設備設置工事及び保守メンテナンス

伝送路機器設備設置工事及び保守メンテナンス

- docomo、KDDI、ソフトバンクの携帯電話中継局の設置工事

携帯電話基地局設備設置工事

- 自治体イントラネット設備設置工事

- 各自治体内における情報閲覧サービスの光通信ネットワークシステムの設備設置工事

置工事

 <p>代表取締役会長 高木 不二男 (60回生) Fujio Takaki</p> <p>株式会社 ダリア 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-3-25 TEL 092-472-3035 FAX 092-472-2347 E-mail/f-takaki@dalia.co.jp http://www.dalia.co.jp</p>	<p>「うまい！」うれしいお礼のことば きつと印象に残ります……………」</p> <p>味のめんたい 福太郎</p> <p>代表取締役社長 山口 毅 (52回生)</p> <p>■配送センター・工場 〒815-0001 福岡市南区五十川1-1-1 電話(092)475-7777</p>	<p>傑作まんじゅう</p> <p>博多通りもん</p> <p>株式会社 明月堂</p> <p>秋丸 武士 (58回生)</p> <p>〒812-0892 福岡市博多区東那珂2-11-23 TEL(092)411-7777 FAX(092)411-7878</p>
<p>総合建設業一級建築士事務所</p> <p>株式会社 五成建業</p> <p>取締役会長 安河内 馨 (46回生)</p> <p>東京都世田谷区上馬4の13の19 TEL 03(3418)8151(代) FAX 03(3424)9418</p>	 <p>株式会社 堀江本店</p> <p>代表取締役社長 堀江 徹 (75回生)</p> <p>〒816-0063 福岡市博多区金の隈3丁目14-41 TEL(092)503-0121(代) FAX(092)504-1219</p>	 <p>Ad Agency 株式会社 春潮社 since 1933 Shun cho sha</p> <p>代表取締役 古川 淳二 (63回生)</p> <p>□本 社 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-12 ☎092-641-1031 ☎092-631-2690 営業所/営業部 久留米</p> <p>交通広告/電柱広告/開閉・開業ツール/マス媒体広告/SP広告/屋外広告 ☑ www.shunchosha.co.jp</p>
<p>線香・ローソク・お香・広告マッチ</p> <p>株式会社 中島晴薫堂</p> <p>代表取締役 会長 中島 勝敏 (55回生)</p> <p>〒812-0044 福岡市博多区千代4-8-19 TEL092-651-0441 FAX092-651-0449 〒854-0055 長崎営業所 諫早市栗面町288番地305号 TEL・FAX0957-21-0675</p>	 <p>〒70にもいろいろ あります…</p> <p>福岡テープ株式会社</p> <p>工業用テープ 包装テープ 梱包糖・梱包資材 カッティングテープ カット絵文字制作</p> <p>取締役 糸永 清二 (55回生) 福岡市博多区那珂3丁目2-4 TEL 092-411-3929(代)</p>	<p>創業122周年</p> <p>imai PRINTING</p> <p>代表取締役 会長 今井 勝彦 (57回生)</p> <p>今井印刷株式会社</p> <p>〒812-0041 福岡市博多区吉塚7丁目3番70号 TEL 092-624-8292 FAX 092-624-8293</p>
<p>躍進する { 総合建設業・木材業 粕屋グループ } 不動産業・アバマン粕屋店</p> <p>一級建築士事務所</p> <p>粕屋殖産株式会社</p> <p>代表取締役 会長 篠原 隆義 (54回生)</p> <p>本 社 精屋郡粕屋町大字仲原2525 電話(代表)092-621-1331番</p>	<p>有限会社</p> <p>エステート平野</p> <p>代表取締役 平野 俊一 (46回生)</p> <p>〒812-0007 福岡市博多区東比恵2丁目11番8号 TEL(092)431-5616</p>	<p>紙与産業株式会社 紙与不動産株式会社</p> <p>代表取締役 渡邊 與三郎 (39回生)</p> <p>福岡市中央区天神1丁目12の14号 電話 (092)721-4531番</p>
<p>玄海の磯の香りをそのまま直送</p> <p>活魚 創作和食 居酒屋 魚村</p> <p>福岡市中央区大名1丁目4-24 ☎(092)781-7388 代表取締役 日野 孝治 (77回生)</p>	 <p>本造りのプロフェッショナル</p> <p>正光印刷株式会社</p> <p>営業所/福岡市中央区赤坂1丁目3番7号 PHONE:(092)741-3266 携 帯:(090)8761-1725 藤 村 みつ の (53回生)</p>	 <p>倶楽部</p> <p>since 1999</p> <p>長谷 州身子(81回生)</p> <p>〒810-0801 福岡市博多区中洲2丁目3-1 中洲Fビル3F TEL092(262)5577</p>

記事投稿のお願い

会員皆様からの記事投稿をお願いしております。随想、俳句、写真、趣味や同舟
往來の紹介など何でも結構です。ご連絡をお待ちしております。
〒810-0041 福岡市中央区大名1丁目12-57 **社団法人 福商会**

TEL:092-711-9890 FAX:092-711-9266

順不同 広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商会事務局まで。

会館だより

母校生徒たちが来館

～全国株主総会へ参加～

2月25日、母校生徒たちが谷本教頭先生らと来館しました。平成21年度より取り組んでいる経済教育団体の「ジュニア・アチーブメント」が提供する教育プログラム「スチューデント・プログラム」で学んだものを発表する「全国株主総会」が、3月13日に東京で開かれるため、報告に訪れたものです。株券を発行して模擬株式会社を設立し、会社経営を行いながら、意思決定のプロセスや問題解決能力を高めることなどを学ぶものです。社長など役員の子生たちは「この体験を通じて社会に出たときに役立てたい」と経営者の顔となって話していました。

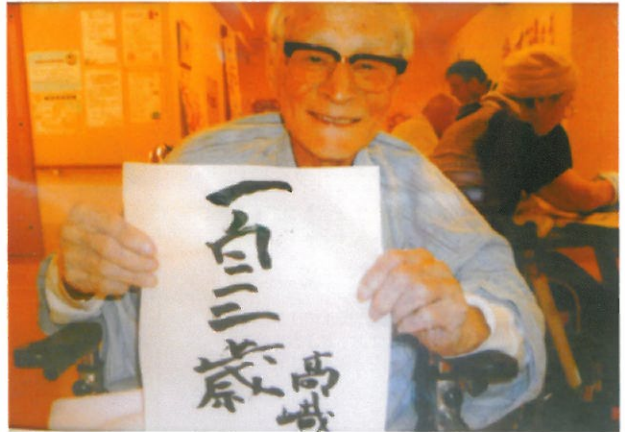


奨学育英基金に寄付

福商会の初代専務理事・永田源三郎氏(10回生)の姪にあたる、東京在住の永田順子さん(53回生)から「同窓会の活動に役立ててください」と寄付がありました。ご厚情に感謝し、奨学育英基金として活用させていただきます。本当にありがとうございます。

高崎 久大先輩からお便り

第22回卒業(大正14年)の元大分大学名誉教授の高崎久大先輩から、昨年9月に103歳の誕生日を迎えられ、お元気な写真が届きました。同窓生として心からお慶び申し上げます。益々のご長寿をお祈りいたします。



新刊紹介



漫画家、論客として知られる小林よしのりさん(70回生)が、幻冬舎から「昭和天皇論」を出版されましたので紹介します。

「昭和天皇論」

幻冬舎:定価1,680円
(本体価格1,600円)

母校歴史資料展示室の 文物を探しています！

今年は母校が創立110周年を迎えました。これを記念して歴史資料室を設置する計画を進めており、そこに展示する思い出の品々の提供依頼を受けています。同窓生の皆様で教科書や制服、制帽などをお持ちでしたらご提供いただけますようお願いいたします。

問い合わせ先 [福商会] TEL.092-711-9890 [福翔高校] TEL.092-565-1670

福商会館会議室の貸出しについて

〈一般の方への積極的なご紹介をお願いします〉

会議室は下記金額で一般にも貸出しています。ご予約は福商会事務局の電話で承っております。

●福商会館 2 階会議室賃貸料金

基本料金(2時間) 8,000円

(消費税込み)

3 時間	4 時間	5 時間	6 時間	7 時間
11,000円	14,000円	17,000円	20,000円	23,000円
8 時間	9 時間	10 時間	11 時間	12 時間
26,000円	29,000円	32,000円	35,000円	38,000円

※同窓生は会議室、応接室の利用は無料です。※利用人員は60名前後です。※同窓生会員割引もあります。

▶ 利用状況はホームページからも見る您可以通过。

社団法人 福商会

検索

クリック!

記事に関するお問い合わせは福商会事務局へ

TEL.092-711-9890 FAX.092-711-9266